

まえがき セツコのウサギ 1

第一章 相模海軍工廠 13

女子挺身隊 14

ウサギが使われていた！ 20

相模海軍工廠 24

「徴用工」の人たち 27

旧海軍と毒ガス 29

火薬廠の街・平塚 33

相模海軍工廠跡の不審物 37

「動物慰霊塔」 44

第二章 大久野島・毒ガス工場 49

大久野島の歴史 50

ウサギの島、大久野島へ 55

毒ガス資料館 62

『一人ひとりの大久野島』 64

日中戦争 66

大久野島毒ガス工場で働いた人々 69

敗戦後 74

工廠内の動物 77

地図から消された島 80

ウサギがいた！ 82

広島県立図書館 85

第三章 登戸研究所と七三一部隊 95

帝銀事件 96

登戸研究所 100

動物慰霊碑 105

登戸研究所の真実 109

「ふ」号作戦 114

「く」号研究 119

登戸研究所の疎開と戦後 121

第四章

遺棄された化学兵器

137

夏休みのある日

138

遺棄された化学兵器

142

裁判

145

日本国内でも

153

加害者の側面も

166

あとがき 私のウサギを返して！

169

参考文献

177

七三一部隊のその後
サルが頭痛を訴える
合唱組曲「悪魔の飽食」

127 126

134